

ゆうあいホーム本館



12月19日(日)ゆうあいホーム本館でクリスマス会が行われました。食堂にてご馳走が振る舞われ、利用者の方に乾杯の音頭をとって頂き、第一部『お楽しみ昼食会』が始まりました。その後の催しでは、岩国YMCA実習生の宮本君によるピアノ演奏がありました。宮本君の立派な演奏に皆さん聞き入られていました。そして、サンタクロースとトナカイが登場！プレゼントとクリスマスカードが、代表して3名の方に贈られました。豪華な食事にピアノ演奏、催し物にも皆さん大変喜ばれ、第一部が終了しました。

第二部では『ゆうあい喫茶クリスマスバージョン』ということでクリスマスケーキとロイヤルミルクティーを食べながらABEATの子供達によるダンスを見ました。食堂がステージに変わり、元気いっぱい踊る子供達を見て、利用者の方も手拍子で楽しんでいる様子でした。最後に子供達からのクリスマスプレゼントとして、クリスマスにちなんだ折り紙や手作りの小物などが利用者の方一人ひとりに手渡して贈られました。普段接する機会の少ない子供達を見て、喜ばれた方も多く、和やかな雰囲気のまま、第二部も無事に終了しました。

その後居室にて、利用者の方一人一人にプレゼントとクリスマスカードを贈りました。思わぬプレゼントに驚かれる方、涙ぐまれる方、カードを嬉しそうに読まれる方、さまざまでした。

皆さんにとって思い出に残るクリスマスになったでしょうか？

2011年も利用者の方と共に日々笑顔で頑張っていきたいと思えます。(萬 麻衣子)



ゆうあいホーム新館

アビ・マビ便利 (その2)

あけましておめでとうございます。

ゆうあいホーム新館では、1月19日に入居者と職員とで新年会を行います。その様子は、次号で紹介させていただきます。

今回は、平成21年11月から受け入れをしているフィリピン人介護福祉士候補者の2回目の報告をいたします。日本で2回目のお正月を迎えたアビゲイルさんとマリビックさんは、「日本の冬は寒いです」と言いながらも、元気で過ごしています。昨年は8月と12月に日本語定期研修(2泊3日 神戸・大阪)に参加しました。久しぶりに会う一緒に日本語研修を受けた仲間との交流も楽しかったようです。お花見(亀居城跡)、バラ園見学(蜂が峰公園)や紅葉狩り(マロンの里・錦帯橋)にも参加し、日本の四季を楽しみました。



マリビックさん(右)

日本語の勉強では文章の問題が難しいようです。しかし、元小学校教員の先生ご夫妻に週1回日本語だけでなく日本の文化等も教えていただいております。彼女たちの励みになっています。平成22年度は4回の日本語テストがあり、3月の最後のテストでは80%以上の成績を目指して頑張っています。

日常生活でのコミュニケーションは順調で、とても真面目に介護の仕事や勉強に取り組んでいますので、これからもよろしくお願ひします。(本多 真弓)



アビゲイルさん(右)

